

コンクリート製品検定 2018

写真は平成 23 年度当協会写真コンクール入選作品「高耐久性埋設型枠 SEED フォーム」(古内信彦/東栄コンクリート工業株式会社)

コンクリート製品
マイスターに挑戦!!



コン検

くらし
生活ささえる
つよい かたい おもい

私たちの生活環境を良くするために、いろんなところでコンクリート製品が活躍しています。強く、硬くて、重いキャラなんですけど、それがなかなかヤルのです。

ほんのちよつとだけコンクリート製品のことを知って、コンクリート製品を好きになつてもらえたら、もっともって、生活環境を良くし、温室効果ガスの発生抑制などの環境対策や災害復旧、防災対策にも、コンクリート製品が活躍できると思うのです。

そんなわけで、コンクリート製品検定、いよいよ第9回目です。中級合格者は上級に、初級合格者は中級に、初めての方は初級にチャレンジしてください。

「特報」

皆さんからの熱いご要望にお応えて 2019 年(第 10 回)から「マイスター級」を追加します。上級合格者のチャレンジ待っています!

こんなところにも
コンクリート製品!

日 時 : メイン会場 2018 年 11 月 10 日(土) 14 時~16 時
サブ・学校会場 2018 年 11 月 10 日(土)~24 日(土)
※詳しくは下方の枠内をご覧ください。

メイン会場: 全国主要都市 10 会場
(札幌/仙台/東京/福井/名古屋/大阪/高知/広島/福岡/沖縄)

参加費: 2,000 円(学生は 1,000 円)テキスト、記念品付
※学校会場で受験する学生・生徒のみ参加費用 0 円

申込期間: 2018 年 9 月 3 日(月)~10 月 5 日(金)
※学校会場のみ、2018 年 9 月 3 日(月)~10 月 19 日(金)

合格発表: 2018 年 12 月下旬

受験資格: 初級者はどなたでも、中級は初級合格者、上級は中級合格者

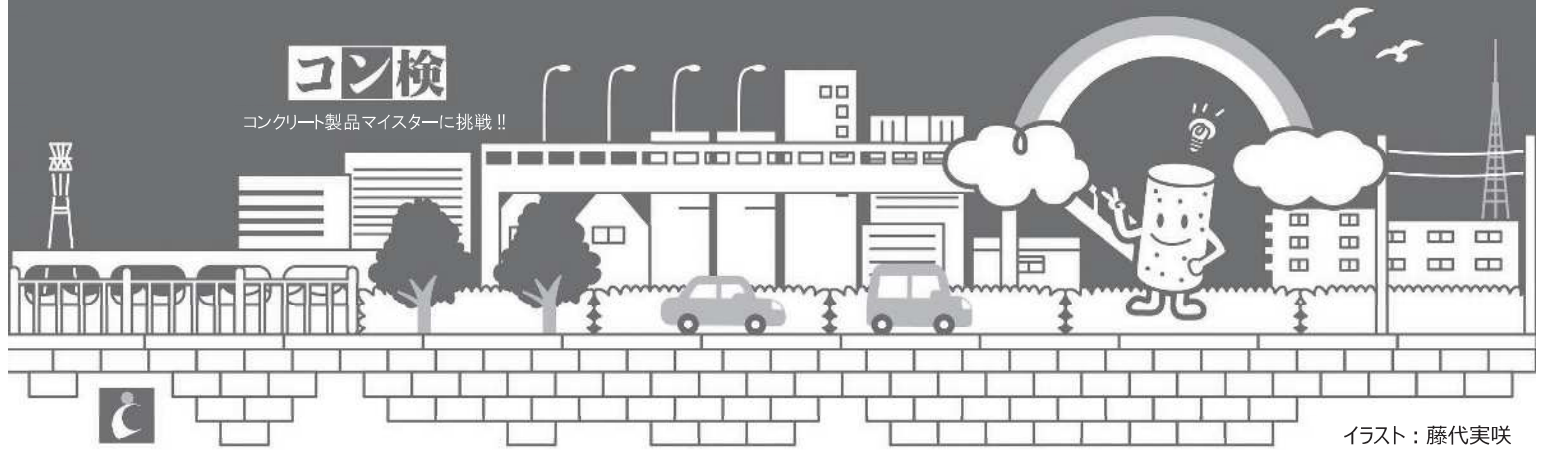
主 催 : 一般社団法人 全国コンクリート製品協会 TEL: 03-5298-2011

一般社団法人
全国コンクリート製品協会

会社単位で参加する場合はサブ会場を設置し、自社で検定を実施することができます。
大学・高専・高校などで学校会場を設置し、授業の一環として検定を実施することができます。その場合は、**学生・生徒は無料**で受験できます。
(サブ会場または学校会場を設置する場合の詳細は、当協会にお問い合わせください。)

コン検

コンクリート製品マイスターに挑戦!!



イラスト：藤代美咲

昨年（第8回）の申込者数は3,057名、受験者数は2,880名。そのうち1,516名が学生・生徒でした。学校会場は広島工業大学、琉球大学、北見工業大学、山形大学、鳥取大学、室蘭工業大学、横浜国立大学、首都大学東京、多度津高等学校、酒田光陵高等学校など31会場、サブ会場は68会場でした。多数、ご参加いただき、ありがとうございました。

コンクリート製品検定とは

コンクリート製品検定（コン検）では事前にテキストを配布し、それを教材として自習してもらいます。さらに、検定会場でレクチャー・ビデオで復習してもらってから受験してもらいます。参加者全員にかわいい記念品をプレゼント、さらに合格者には合格証書と合格カードをプレゼントします。合格したら、履歴書に「コンクリート製品検定〇級合格」と書き込んでください。合格カードを見せびらかすと結構、ウケます。なお、各級ともに、4折のマークシート方式です。



合格カードと記念品（2017年の例）

【初級】

初めてコンクリート製品検定を受験される一般の方や学生・生徒、コンクリート製品メーカーの取引先、金融機関、発注機関、コンクリート製品メーカーの社員など、すべての方が対象で、コンクリート製品に関する知って得する知識、社会的価値などの基礎知識を中心に学んでいただく検定です。70%正解で合格です。

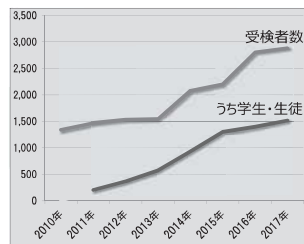
【中級】

初級合格者が対象で、一般の方にはちょっと高いレベルですが、ちょっと物知り顔ができるレベルの検定です。80%正解で合格です。

【上級】

中級合格者が対象で、一般の方にはかなり高いレベルですが、かなりドヤ顔ができるレベルの検定です。90%正解で合格です。

※なお、本検定はコンクリート製品の総合的な情報を提供し、その理解を促すもので、コンクリート製品の価値を広く社会に伝えることを目的としています。製造管理士試験やコンクリート技術士試験等のように技術的な水準を評価する検定ではありません。



コン検活用のヒント

■一般の方へ

生コンとコンクリート製品の違いがわかりますか？セメント、モルタル、コンクリートの違いがわかりますか？鉄道、仏像、神社仏閣、グルメに詳しい人はそこそこいますが、「コンクリート製品」に詳しい人はめったにいません。ちょっと知っているだけでも人気者です。

■建設系学科の先生方へ

コン検で単位取得は無理でしょうか？建設工事に幅広く活躍しているコンクリート製品を知ることで、建設工事の省力化や省コスト化、標準化の概念が理解できます。

■建設系学科の学生・生徒さんへ

普段の授業では接することの少ないコンクリート製品の理解を深める絶好のチャンスです。全国のコンクリート製品メーカーがフレッシュな人材を求めています。

■行政、建設業、建設コンサルの方へ

コンクリート製品の活用で、工事の省力化や省コスト化がはかれます。もう少しコンクリート製品のことを知ったら、新しい活用方法が見つかるかもしれません。

■コンクリート製品に使用する資材・設備メーカーの方へ

自社の商品がコンクリート製品にどのように使われているのを知る事は営業活動の基本です。「コン検合格証」が、販路拡大の通行手形になるかもしれません。

■コンクリート製品メーカーの方へ

コンクリート製品がどのように暮らしに役立っているのを知ることで、仕事への愛着が深まり、仕事に誇りが持てるようになります。

申込み方法と注意事項

- ・受験の申し込みは9月3日(月)から受け付けます。9月3日以降に協会ホームページから申し込んでください。
- ・メイン会場の所在地は、8月中旬に協会ホームページでお知らせします。また、申し込み後、受験票をお送りするときには地図も同封します。
- ・検定問題はテキストとレクチャー・ビデオの中から出題します。ビデオはテキストの内容を理解してもらうための補助教材です。YouTube でいつでも、何度でもご覧いただけます。「コンクリート製品検定」で検索してください。

コンクリート製品についてもっと知りたくなりました。

大学の授業でこの検定があることを知り、学校会場で受験しました。そして、めでたくコンクリート製品マニアに仲間入りすることができました。検定で使われるテキストは、コンクリートだけに堅苦しい話がずらずら書かれていると思いきや、ドラえものの土管の話が出てきたり、写真があったり、色分けがしていたりと親しみやすく読んでいて飽きませんでした。また、対話形式になっているので、友達と読み合って楽しく勉強することができました。

今回の検定を終えて、コンクリート製品がどのように暮らしに役立っているのかがわかりました。そして、コンクリートについてもっと知りたくなりました。興味がわくことで、大学の授業も今まで以上に楽しくなりました。さらに、試験の緊張感を味わえたことも良い経験になりました。私たちの暮らしの中にはコンクリートが欠かせません。外を歩けば必ずと言っていいほど、どこかにコンクリートが使われています。コン検を受験して、今まで身近にあることが当たり前だったコンクリート製品を見る目が変わりました。コンクリートのことを知ってみると、知らないで何となく見るのでは、全然違います。

私と同じように、コンクリート製品マニアの仲間が増えることを期待しています！

東北学院大学工学部 環境建設工学科3年（受験当時）高森優花さん

